



昼生小学校

第3号

学校運営協議会だより

発行：令和4年12月23日

学校では2学期終業式が行われ、子どもたちは、12月24日から1月9日まで冬休みとなります。子どもたちが、家庭や地域で安全に過ごせるように、見守りにご協力をお願いいたします。

皆さんも、体調管理にご留意され、お元気にお過ごしください。



【図書館掲示】

12月14日 第3回学校運営協議会を開催

開会にあたり、中原教育長より「学校運営協議会から、複式教育についての意見をいただいた。実施に向けた教員研修を進めている。ずらしによる指導（渡り授業）は、子ども同士が話し合い、自ら課題を見つけて学ぶ楽しい学習であり、今の教育の在り方と合っている。少人数ゆえに内容の濃い授業となる。他校の例からも心配はいらない。また、異年齢集団で思いやりや尊敬することを学んだり、地域の人に話をしたりするなど、子どもにとって何が必要かを考え、学校が地域と共に創意工夫して教育に取り組んでいくことが大切である。亀山市では、学校の統廃合は考えていない。」とお話がありました。

2学期の子どもたちの様子

学校全体としては、言葉遣いを見直したり交流したりするために「ことばの木」に取り組んだ。地域の見守り隊の方に「昼生モンキー」バッジとお礼の手紙を渡した。



1年生：自分の考えを友だちに伝えたり、それに対する意見を述べたりするようになってきた。

2年生：ペア活動で考えを説明したり、係活動などで大変なときに助けたりするようになってきた。

3年生：自分たちで話し合ったり、班活動で友だちを助けたりするようになってきた。

4年生：めあてなどの達成に向けて「ビー玉貯金」に取り組んでいる。授業で積極的に挙手をしている。福祉体験学習により、日常生活で人を思いやることを学んだ。

5年生：米販売のチラシや引換券などを協力して作成した。国語科「よりよい学校生活のために」の学習で、図書館利用方法や廊下の歩き方に課題をもって取り組んだ。

6年生：「言葉の木」の取組で、他学年への声掛けをしたり、長所を見つけられたりした。

学校内のかかわりは積極的であるが、他校との交流では消極的な姿があった。

☆委員からは、「夏休みのラジオ体操で6年生が活躍していた。地域で活躍する機会があると良い。」「学校での地域との交流活動では、しっかり挨拶するが、地域で会うとそうでもない。」「挨拶は、大人から先に声掛けをしましょう。」「挨拶をして嬉しかった経験を出し合う学習も大切にしたい。」「登下校でお世話になっている見守り隊の方と繋がるために、子どもたちに紹介する機会があると良い。」などの意見がありました。

子どもたちが安心して学べる環境づくり～「学校ボランティア」の募集～

今年度は、地域の方に花壇づくり、植木剪定、図書館掲示物の制作、読み聞かせの学校ボランティア活動に関わっていただき、ありがとうございます。

このようなボランティア活動により、教育活動を支えていただいているところですが、来年度の複式学級（2・3年生）の開始をきっかけに、子どもたちがより安心して学べる環境づくりをめざして、学校ボランティア活動の運用体制を整えていきます。

引き続き、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



—— 主に募集するボランティア活動の内容 ——

< 新 学習支援ボランティア >

○複式学級の「渡り授業」における課題学習の支援

【例：算数で担任が2年生を直接指導しているときに、3年生は、子どもたちだけで担任から指示された課題（問題）に取り組めます。この時、3年生の子どもたちが安心して課題に取り組めるように、学習支援ボランティアが、学習活動を見守ります。】

○2学年の合同授業（体育・図工・音楽）における活動の補助

【例：図工で木工道具などを安全に使えるように見守ります。】

< 図書館ボランティア >

読み聞かせ、本の修繕、掲示物の制作、など

< 環境整備ボランティア >

校庭の整備、植木の剪定、草刈、簡易な修繕、など

< 花壇作りボランティア >

飼育栽培委員会の花壇活動の支援（種まき、苗植え）、など

具体的には、ボランティア活動の運用に係る内規をつくり、活動案内や日程調整を行う担当者を置きます。

特に「学習支援ボランティア活動」については、担任と打ち合わせを行いながら進めていきます。

また、ボランティアは無償ですが、登下校時及び活動中の怪我などに対応する市のボランティア保険に加入します。



【 募集スケジュール（予定） 】

- ・2月に募集案内（広報2月1日号の配布時）を地域に配布し、募集を始めます。
- ・3月上旬に募集を締め切り、応募者の集約を行います。
- ・3月中に、必要に応じてボランティアの方への説明や打ち合わせを行います。